



通信

HP 学校だより
R7.10.21
NO.23
文責 伊藤美佳



来年度入学する子たちを迎えて

10月16日（木）に、就学時健康診断を行いました。毎年、来年度入学する子たちを担当してくれるのは、5年生です。なぜなら、来年度には、1年生と6年生としてかわりを多くもつからです。最初の出会いとして、就学時健康診断では、各班の引率やそれぞれの健康診断場所でのお手伝いを設定しています。

来年度豊坂小学校に入学する66名は、受付を終えて、5年生のお兄さん、お姉さんに連れられ列に並んだときには、ちょっぴり緊張気味でした。しかし、健診を終えて再び体育館に返ってくる頃には、笑顔いっぱいになっている子、帰るときにはハイタッチしている子をたくさん見ることができました。

子どもたちにとって、来年度が楽しみになる時間となったことをうれしく思います。

秋の風物詩 Part3

10月14日（火）は、稲刈りを行いました。前日までにお米の先生方が稲架（はざ）を作っておいてくださり、当日は稲を刈り、自分たちで作ったすげ縄で刈った稲を縛り、稲架にかけるまでの作業を行いました。土を耕し、田植え、水の管理、草取りをして育てた稲を、自分たちで作ったすげ縄で縛って干す、こんな経験ができた子どもたちは、とても幸せだと思います。地域のお米の先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

今後、28日（火）に脱穀、粃摺りを行い、できたうるち米、もち米をどうするか子どもたちが考えていくことでしょう。5年生で米作りの一連の流れを体験できることは、子どもたちにとって一生の宝となると信じています。お餅つきの際には、手ごねボランティアの方を募集したいと思います。学校までお声がけください。



豊坂のいいところ見つけ隊

17日（金）は、2年生が、野場神社・大須賀商店、ほっと館の校外学習に出かけました。1組は、ほっと館を見学し、ほっと館に勤めている方にインタビューしたり、遊びに来ている人に話を聞いたりして、いいところ見つけをしました。いつもは遊びに来ている場所を、違う視点で見ることができたと思います。また、2組は、野場神社・大須賀商店でいいところ見つけをしていました。大須賀商店では、「50円でほしいお菓子を買う」というミッションを実行しました。お菓子の値段を足し算して、どれを買うことができるのか、子どもたちにとっては最重要課題です。一生懸命計算して、自分の欲しいお菓子を買えたときの誇らしげな子どもたちの顔が、とても印象的でした。

ボランティアで引率してくださった地域の方々、ありがとうございました。